

## ZOOM による WISC-IV 読み解き講座の構成(200810)

ソンディ心理学研究所では、3種類の ZOOM による WISC-IV 読み解き講座を開講します。WISC-IV 読み解き講座は「基礎編」「応用編」「実践編」の3つの講座から構成されます。

「基礎編」は WISC-IV 体験講座を修了された方、もしくは WISC-IV の概要を一通り学習された方を対象にしています。前半は合成得点や各下位検査（基本検査）について復習します。すでに検査を取り慣れている方や、解釈の基礎を学ばれている方にとっては易しすぎると感じるかもしれません。なお補助検査については応用編の資料にて解説します。

次いで架空事例を用いてプロフィールの読み方を体験します。実際の WISC-IV の問題冊子や記録用紙を用いながら解説していきますので、臨床心理士や公認心理士などの有資格者、発達支援などの援助職の方を対象とし、一般の方の参加は受けつけられません。

「応用編」は各下位検査の内容と関係する能力について理解されている方を対象とします。WISC-IV の概要や下位検査についての説明は省略させて頂き、2つの仮想事例を通してプロフィールを読み解きます。多くの情報を含む WISC-IV プロフィールのどこに注目すべきなのか、その取舍選択のコツを学びます。

臨床心理士や公認心理士などの有資格者、発達支援などの援助職の方を対象とし、一般の方の参加は受けつけていません。

「実践編」は実際の事例を用いてのグループによる事例検討を行います。

そのため原則として、実際に仕事で WISC-IV を実施する立場の方で、事例を提出できる方が対象になります。

事例提出者の希望により開催されますので、事例提出者がいない場合には開催されません。また、事例提出者が1人でもいれば、他の参加者がいない場合でも開催されます。その場合には個人SVと同じ形式になります。

事例の守秘の問題もありますので、公認心理師・臨床心理士・臨床発達心理士等の資格を取得された守秘義務のある方に限らせて頂きます。